

実習・演習に
重点を置いています！



放射線防護を実践的に学ぶ学生・若手社会人向け研修！

研修生募集

学生に限り、
交通費・宿泊費全額支給！！

- 対象：大学生、大学院生、若手社会人
高等専門学校4・5年生
- 開催形式：対面形式

放射線防護のための生命科学コース

放射線生物学や放射線医学を中心に学ぶ、生物系コース。放射線治療や低線量被ばく、心理面への影響など放射線と生物の関連性を幅広く学びます。実習や演習を多く盛り込んだ、QSTならではのカリキュラムです。

- 期 間：2025年2月25日(火)～3月6日(木)
- 募集締切：2025年1月12日(日)
- 受講料：学生：37,400円、社会人：74,800円 ●定員：24名

放射線規制に関する法令アドバンスコース

放射線に関する法令を通して、放射線規制に関することや法の適用について学ぶコースです。放射線関連法令の精神を理解し、法令の実際の適用に必要なとされる知識、スキルなどを身に付けます。ケーススタディやグループワークを取り入れた、座学のみではないカリキュラムになっています。

- 期 間：2025年3月11日(火)～12日(水)
- 募集締切：2025年1月23日(木)
- 受講料：学生：9,350円、社会人：18,700円 ●定員：10名

時間割・研修内容の詳細



応募状況等により募集期間を変更する場合があります。詳しくはWEBまたは X をご確認ください。

【X】@nirs_jinzai

研修は全て 日本語での対応となります。
All lectures and exercises will be held in Japanese.



国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課

お問
合せ

TEL:043-206-3048
E-mail:kenshu@qst.go.jp

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1 URL: <https://www.qst.go.jp/site/kisei/>

本研修は原子力規制人材育成事業であり、原子力規制に関わる若い人材を育成することを目的としています。

試して確認ミクロの世界

生命科学 コース



個人的な興味（粒子線治療、低線量被ばく影響）と職業上の興味（原発事故の影響）の双方について講義、実習及び施設見学の機会があり、非常に満足でした。

普段学んでいること以外の学びを得ることができ（緊急被ばく医療やリスクコミュニケーション）、また実習を通して自分の研究分野に関する新たな知見を得たり、その道の第一線で活躍する方とお話することが出来てよかった。



日頃行わないような講義や実習を通して自身の研究の幅が広がり非常に良かった。



放射線に関する多方向のジャンルについて満遍なく学ぶことができ、全体を通して大満足です。カリキュラムとしても、基本的な放射線影響に始まり、放射線の危険性、実用性両面について知ることができた上で最後のリスクコミュニケーションに繋がっていくような授業構成になっていたのがとても理解しやすかったですし、放射線についてのバックグラウンドが少なくても、内容を受け入れやすかったのが印象的でした。



参考に
しよう！

受講生の声

過去の同研修を受けた受講生の感想です。

楽しみながら学ぶ体験型法令

法令 アドバンスコース

回数を増やしてでも机上演習を数日に渡って色々な課題に対して行いたいと思った。絵画面白かったです。ありがとうございました。



初学者の私でも法令の読み解き方を学ぶことができ、非常にためになった。



規制という言葉から受け取る印象と異なり、放射線の活用が目的なのだと考えを改めました。



研修を通して法令の基礎から学び、それが実際の現場でどのように使われているのかまでを一通り学ぶことができ、放射線の法令についての理解が深められた。また、グループワークを通して、自分たち自身で考えることにより、法令に基づいての申請や、教育訓練、定期健診、施設は大丈夫なのかなど様々なことを考えることができ、とても有意義な研修となりました。



法令への取っ掛かりをうまく得ることが出来ました。今後の勉強や仕事に活かしていきたいです。



いつでもどこでも動画で学ぶ！放射線の初歩！



eラーニング研修

受講料
無料

研修生募集

放射線防護 入門コース

初めて放射線を学ぶ方向けのeラーニング研修。放射線の『はじめの一步』から、規制に関することや有効利用まで、初学者として知っておきたい基本的な知識が学べます。（開講期間内に約4時間程度の動画をご視聴いただくコースです。）

期間
2025年 2月4日(火)
~17日(月)

募集締切:2024年12月18日(水)

対象

大学生、大学院生、
高等専門学校4・5年生、
若手社会人

開催形式

eラーニング(オンデマンド形式)

定員

50名

受講に必要なもの

- PC、タブレット、スマートフォンなどの受講用端末
 - 個人用eメールアドレス
- ※研修用動画の視聴等にかかる通信料は研修生の負担となります。
※代表の方のメールアドレスによる複数名の受講はできません。

時間割・研修内容の詳細



応募状況等により募集期間を変更する場合があります。詳しくはWEBまたはXをご確認ください。

【X】@nirs_jinzai

研修は全て日本語での対応となります。
All lectures and exercises will be held in Japanese.



国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
放射線医学研究所 共創推進部 人財・交流課

お問合せ

TEL:043-206-3048
E-mail:kenshu@qst.go.jp

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1 URL:https://www.qst.go.jp/site/kisei/

本研修は原子力規制人材育成事業であり、原子力規制に関わる若い人材を育成することを目的としています。

受講生の声

過去の「放射線防護入門コース」の研修を受けた受講生の感想をご紹介します！

原子力の規制や法令も学べたことでより原子力の実感がわいた。実験動画が面白かった。短期間でぎゅっと学べて濃かった。



ステップアップ研修もぜひ受講したいと思った。



研修内容は分かりやすく重要なところが簡単にまとめられていて分かりやすかった。



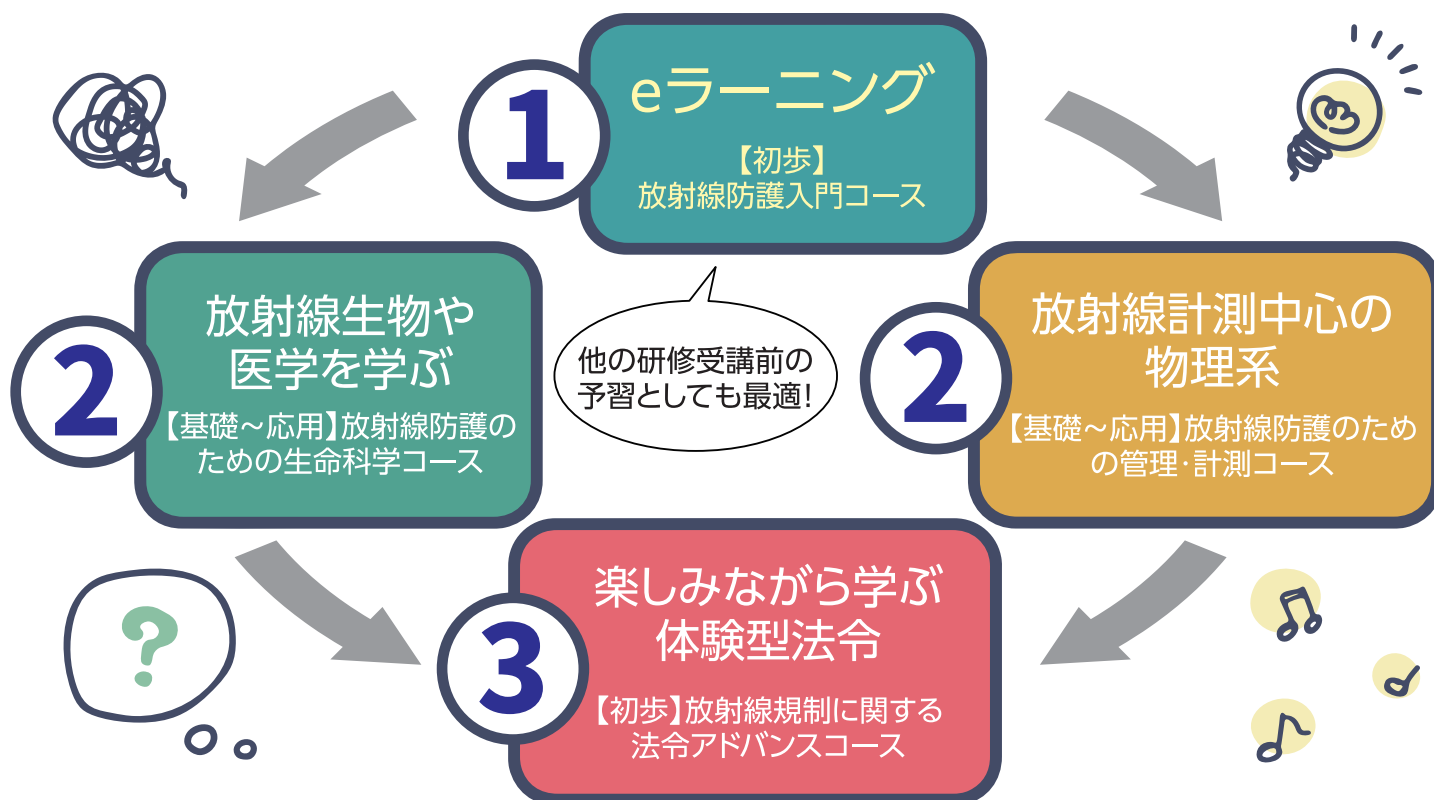
被ばく三原則や半減期、管理区域など自分自身の知識と重なる部分があったが、具体的な身体的影響や重粒子線がん治療、工業・農業利用など初めて耳にする内容もあり、非常に有意義な研修となった。

ステップアップ受講のご案内

当研修は放射線を初めて学ぶ方向けのコースです。
放射線防護入門コースの受講修了後は、ぜひ基礎～応用コースへのステップアップ受講をご検討ください！



生物学実習の様子
(放射線防護のための生命科学コース)



ステップアップ受講は必ずしも前段階の研修を受けなければならないものではありません。
(ただし、前段階程度の知識を持つての受講が望ましい) 各研修の詳細についてはホームページ等をご確認ください。